

入選

「おばあちゃん、いつもありがとう」

兵庫県 西宮市立広田小学校 四年 西水 思音

ようやく金剛山の頂上に着く、と汗だくの私がほっとしたしゅん間、オレンジ色に光る点を持つ黒いチョウが目の前を横切った。太陽の光にキラキラ輝いて、光のつぶをまいているように見えた。

「あれがアサキマダラだよ。」

と、祖母が、言った。特別な花が咲いた時に南の国から渡って来る大変珍しいチョウだ。

「思音と歩くと、めったに見れない鳥や虫に会えるね。」

祖母が汗をふきながら、にっこり笑った。登山の疲れが消えて行った。

私の祖母は自然が大好きで、しょっちゅうハイキングをしている。私のことも、よく野鳥観察や山歩きに誘ってくれる。祖母の作るお弁当は最高に美味しいけれど、歩いている間はとてもきびしい。最初はいつもとちがう祖母にとまどったけれども、私のことを一人前の登山仲間だと扱ってくれているんだ、と分かってからはほろらしい気分になる。この夏、金剛山に登った時には、滝のそばの崖をロープをつたって歩いた。台風の後だったので、なぎ倒された木もあり、歩くたびに足元の砂利が転がり落ちて、私は緊張で汗びっしょりになりロープを持つ手が固まった。

「ぐずぐずせんとしっかり歩け。」

と祖母が前を向いたまま言った。私は一歩ずつ力をこめて歩いた。どんどん川を逆上る。ついに岩の間から水がしみ出している所まで来た。冷たくて自然の味がする、すき通ったきれいな水だった。これがあの汚い大和川の源流だと祖母に聞いておどろいた。この透明な水を、どうやったらあんなによこしてしまえるんだろう。祖母が川の汚れについて、色々なことを教えてくれた。私は人間の生活が自然におよぼす悪いえいきょうについて知ってショックだった。家族にも教えたくて、水筒にこの水を入れて帰った。

祖母は自然の中にいると元気がわいてくるらしい。学校やおけいこでがんばって時々疲れてしまう私を、自然の中へ招待してくれた。そこはたくさんの鳥や植物、虫のいる心がはずむ世界だった。祖母はまるで図かんの様に何でも知っている。祖母に教わって、私は家族で一番自然のことを知っている。私も自然のにおいをかぐと、わくわくして、背節が伸びて、体中の空気がきれいになるような気がする。自分が新しくなったように感じる。私を自然の中へ連れて行ってくれた祖母には、いつも心の中で「ありがとう。」と言っている。これからも祖母といっしょに自然を感じていけば、祖母はずっと元気でいてくれると思う。私は、祖母を元気にしてくれる自然を大切にしたい。いっしょに過ごす時間を大切にしたい。ずっといっしょに楽しみたい。

おばあちゃん、いつもありがとう。